

野田  
たけひろ

38歳

未来への  
取り組み未来への  
取り組み

新型コロナウイルスの流行により、先行き不透明で、将来の予測が困難な生活の変化が突然訪れました。

少し前では想像もできなかったマスクを着ける生活が常識となり、人と人が距離を取る日常に慣れ始めて2年が過ぎた頃、ロシアによるウクライナに対する軍事侵攻が、再び世界を大きく変えました。

突然訪れた新しい時代を乗り切るため、インターネットなどを中心とした情報科学技術が、仕事や生活の基盤へと急速に拡がり、今までの常識は簡単に崩れ去っていきました。世界では大きな変化を前に、常識にとらわれない柔軟な考え方と、即時対応できる瞬発力が求められています。

何が起るか予測できない現代で、計画通りに物事を完了することは難しく、的確に状況を判断し、臨機応変に次の計画を策定・実行する瞬発力や知識を持ち合わせた若い力が、今の政治にも必要とされています。しかしながら、今の滋賀県議会に30代以下の議員は1人しかいません。

様々な年齢、生き立ち、職種、考え方を持つ人が生きている社会と同じように、偏ることなく、色々な「ひとしづく」で生み出される琵琶湖のような政治をつくりたい。

多様性の宝庫であり、存在そのものが奇跡である琵琶湖を、滋賀を、そして、そこに住む私たちの毎日を、次の世代に繋いでいくため「未来へのひとしづく」として、新しい声を届けていきます。

野田 武宏

UD FONT  
by HIRAGINO本文には見やすいユニバーサル  
デザインフォントを採用しています。

野田たけひろ 〒520-0802 滋賀県大津市馬場3丁目15-21 TEL 090-9522-8591

## 後援会会員を募集しています

滋賀県の明るい未来のために、どんな政策が必要だと考えていますか？野田たけひろ後援会へ、あなたの声をお聞かせください。

インターネットからも  
応募して  
いただけます！



## 後援会規約（一部抜粋）

3 (目的)：本会は、野田たけひろ氏の政治活動を支援することを目的とする。

4 (事業)：本会の目的を達成するために、次の諸活動を行う。

1. 研究会、講演会等の開催
2. 機関紙の発行
3. その他の目的達成に必要な事業

次の世代に繋いでいく

# 野田たけひろ 未来へのひとしずく

詳細な政策はウェブサイトでご覧いただけます。

<https://nodatake.net/>



## 1 人を支える

教育・医療・健康

子育てから介護まで、年齢や障がいの有無に関わらず、誰もが心身ともに健康で、互いを尊重しながら活躍できる社会づくりを進めます。



## 2 経済を育てる

経済・観光

滋賀県内に埋もれている潜在資源を再発見、創出し、県内企業の活性化や育成の支援、海外展開や観光事業支援に繋がります。



## 3 まちを創る

交通・インターネット・都市計画

都市計画や河川の整備など、課題解決に向けたデジタル化を積極的に促進し、情報発信と新しい地域づくりを支えます。



## 4 滋賀と生きる

環境・エネルギー

ごみの減量や再資源化、新エネルギーの導入による省エネルギー対策に関する事業などを支援しながら、琵琶湖環境の再生と継承にも力を入れます。



討議資料

### 野田たけひろ プロフィール

略歴：北海道小樽工業高等学校  
京都精華大学人文学部 卒業  
民間企業勤務を経て 起業  
参議院議員 嘉田由紀子事務所 前公設第一秘書・事務所長

座右の銘：霖雨蒼生りんうそうせい(苦しんでいる人たちに手を差し伸べること)  
趣味：サウナ、アウトドア  
好きな食べ物：スイカ



野田たけひろ後援会に、ご寄付をお願いします。



- 参議院議員 嘉田由紀子
- 衆議院議員 斎藤アツクス
- 衆議院議員 とくみなか久志
- 連合滋賀会長 柿迫博

野田たけひろさんを応援しています！